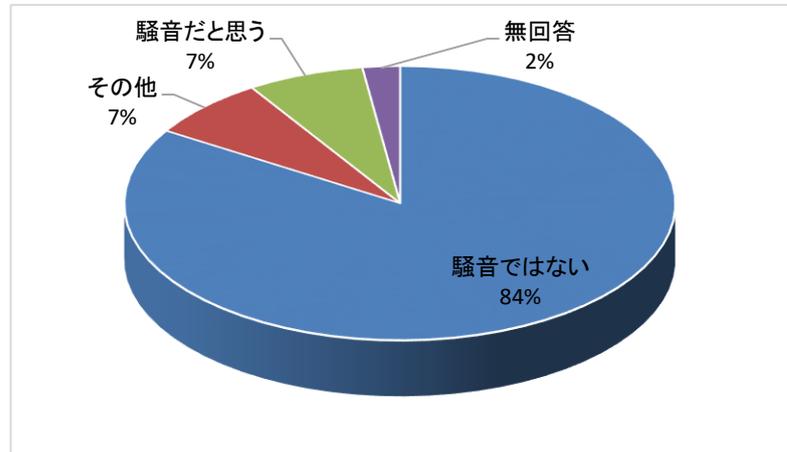


小浜市広報アンケート集計結果（平成29年度）

対象：20歳以上の市民
 送付数：1,000人
 回答数：409人
 回答率：40.9%

子どもの声を「騒音」だと感じたことはありますか。

項目	数値	割合
騒音ではない	343	84%
その他	29	7%
騒音だと思う	28	7%
無回答	9	2%



自由記入欄（上記問について自由にご意見をお書きください）

自分達の子どもの頃は、当たり前のように保育園でも家へ帰ってからも外で遊んでいたし、子どもが大きな声で遊んでいても、それは普通？当たり前？の事だと思う。

独身の頃は子どもの声が苦手でした。（うるさい、頭が痛くなる。）自分が出産したことを機に、微笑ましいと感じるようになりました。

小浜市にある保育園は住宅街にないところが多いと思うので、都市部のように問題にならないと思う。園児達の散歩に出会うとあいさつをしたり、にぎやかな様子を見て、ほほえましく思う。

中高齢者と幼児との交流の場が増え、いつもどこからでも子ども達の声が聞こえてくる環境にならないと、問題の解決はなかなか難しいのではないかと思います。

1人1人の捉え方、時と場合の捉え方。

子どもの声をきいてると、元気がもらえるような気がする。なんとも可愛い。

子育て世代では感じない子ども達の声でも、核家族になり、子ども、孫と接する機会がなく、静かに暮らしていると騒音と感ぜられるのではないのでしょうか。が、自分も来た道、子ども達の元気な声が聞けるのも楽しみの1つとしたいものです。

子どもの元気な声を聞くことにより、自分も元気になる。

子どもは宝。周辺に子どもの声が聞こえない。周辺に子どもの声が聞こえる様な政策を考えるべきと思う。

ファミレス等で子どもをほったらかして、親も子も（特に女性）うるさい時がある。ただし、保育園に関しては、そんなものだとして認識しているので、騒音だと思った事はない。

私は、子ども達の声は、地域がにぎわっていること、平和であることだと思う。かえってこちよ。

子どもの声がよく聞こえる場所は活気にあふれている場所であり、それは周りの人々のエネルギーになるでしょう。

当然のことです。

子どもの声が少なくなって、さびしい。

子どもの声は「騒音」ではないが、バイクの音とかは気になる。

実際に保育園の近くに住んだことがないので、分からない。

子どもを連れて歩く人にとってはうるさくなくても、聞きたくもない声を聞かされる方は迷惑。

まわりに子どもが少ない。

騒音だと感じる所に住んでいないから分からない。普段、集団で散歩をしている場面に出会ったりするが、騒音だと感じたことはない。

隣家（住人）として、同住（共同）生活をする場合は、体調等により、騒音とを感じる場合もあると思います。

通学路に面している家で、下校時に小中学生から「今日は」と元気に声をかけてくれる子がいて、安心して返答ができるので、嬉しくなる。

子どもどうして話をする時、大きな声で話をする時等。

騒音ではないが、買い物などで泣きわめいていたり、走っていたりすると嫌な感じがします。

騒音と思うことがおかしい。

スーパーで買い物している時等、小さい子どもだけおいておき、親はそばにいない、他の人としゃべっている。子ども達が大きい声ではしゃいだり、走ったり、他の人に迷惑をかけていても、しらん顔をしている。最近目にしたのは、お菓子売り場で買わないのに、菓子袋をそれぞれなめていたのには驚いた。すべての親でがそうではないが、マナーを知らない親が増えてきている。

子どもの声が聞こえることで、地域が活性化しているように感じる。

子どもの声がうるさいと思うのは、自己中心的な人が増えたから？昔のとらえ方は、にぎやかで結構というものでなかったのか。

保育園の遊び場での元気で楽しげな声が聞こえてくるのが大事なことであり、ほほえましく思います。

私自身も子どもがいますので、騒音だと感じたことはありません。ただ、女性のかん高い声や子どもの声は、人間の耳に響くようになっていて聞いたことがあります。そのため、普段聞きなれない方にとっては騒音だと感じることもあるのかもしれない。

スポーツ少年団の活動はとても良いことだと思うが、指導者の怒鳴り声はたえられない。夜も練習があると、大人の声だけが響く。

園での行事は保護者や祖父母が対象で、地域の人向けのイベントを作って、顔見知りになれば緩和されるのでは？個人情報とか事件性を懸念して閉鎖的になるのも分かるけど、多少のつながりは必要だと思う。

その時の自分の状態によって、不快と思う時がある。時間帯にもよると思います。（夜遅くとか）

飲食店等で走りまわったり、泣きさけんだりしている子どもを親が何ら対応しない時に、「騒音」に近い思いをすることがある。でも保育園からの声や音はそう感じることはない。

家の前が狭いのか、家の前の市道で遊んでいる。車の数も多く、とても危険。

体調や周りの状態によって、騒音だと感じる事があるのではないのでしょうか。日頃はかわいい園児達の声も苦痛に感じてしまう事は誰しもあるでしょう。

子どもの声が多いと地域の活力を感じる。

保育園などの子どもの声を騒音だと感じる人は、保育園の近くに住まない方がいいですね。子どもが大きな声で元気よく暮らせる世の中が良い世界ではないでしょうか。

年々、少子化で、子どもの声があると、活気を感じて、嬉しくなります。

地域の子どもの声が少なくなったが、近くで子どもの声が聞こえるとなつかしく思います。

子どもがいることは大切なことです。市内でも子どもを見かけるとホッとします。

難しい問題。

子どもの声はかん高く、大きいのでかなり遠くにいても耳に響く。

うるさく感じるときもあるが、仕方のない事だと思う。

声が高い。ぐるりないし広場 20~30人いるので。

子どもを大事にする。大切に。小浜市になること。

子どものいる家庭では騒音とは思わないが、理解してもらえない人もいます。

子どもの声が騒がしいのは仕方がない。保育士の方々、親御さんが場所を考え、しつければ良いだけではないかと。

子どもの声は元気の源。自分もきっと元気いっぱい育ててきたはずだと思う。

子どもの元気さのバロメーターが「子どもの声」と思う。

全員ではないです。何人か悲鳴みたいな叫び声を出すお子さんがいて、それにはびくっとしてしまいます。(子どもは好きだし、子育てもしておりました。)

時と場合にもよるし、声の大きさにもより感じ方もちがうと思うし、子育て中としてない人でも感じ方が違うと思う。

子どもの声が元来から習慣的に聞こえてくる環境であれば、奇異に思うこともなく、騒音とも思わない。習慣的に聞こえていない環境で、突然子どもの声があれば、奇異と思い、騒音と感ずることはあり得ると思います。保育園などを建設する場所にもよるのですが、子どもの声を騒音と感ずる段階では、既に個人の生活権がおびやかされていることになる。そして権利の主張をすることになる。もう少し互いに融和するところがないのでしょうか。ポイントは建設する時、建設を受け入れる時。

子どもの声を気にしすぎ。

子どもの声を聞くと、体内の血が動き出すような心地になります。子ども達の数が減っているので残念です。

気にしなくていい。

自分勝手なんが増えたこと。保護者も近隣に迷惑にならないよう送迎する。交流することでお互いに理解が深まると思う。

子どもの声をうるさいと述べた人達は、ご自分の寿命が短いことに気注ぐべし。子どものにぎやかさは、エネルギーくれるのにね。

子どもの声を騒音だと感じる人の心のケア、孤独をとりのぞくことが大事だと思う。

子育てした人にとって、子どもの声は元気の証であり、ほほえましいものです。が、子どものいない人にすれば、かん高い声が耳障りだと思うのだと思います。

空き家対策などをして、地域の集合場所などになるといいと思っています。

子どもを大切にしない地域に未来はない。自分達もかつては、子どもの時代があったらうに。

もっと地域で子どもを見守る意識を植え付けるようにして欲しい。

近年、若夫婦の住居が増えてきました。子ども達同士で遊ぶのはいいのですが、環境をおびやかす事をしていても、親は注意しないので、困っている。

全く感ずたことがないが、昔よりも子どもに目をかける親とかけない親が対極化しているように思う。放置されている子が騒ぐのをうるさいと感ずる事は人間として共感するかも。

状況による。

子どもの声にあふれる町は活気のある町だと思います。

騒音だと思った事はない。子どもの声が聞こえると、にぎやかでよい。昔とちがい、あまり子どもの声が聞こえないので、さみしい。

保育園でのびのび育てるのはいいが、子ども同士が首をしめられたり、ひっかかれたりしたと親から聞かされ、先生に言っても、行った親の耳に入っていないと聞き、これからの教育がとても心配です。

近くに保育園がありますが、賑やかで子ども達の元気さにほのぼのします。

一般的に騒音ではないと思うが、当事者の状況（病気等）により、さわがしく感じることもあると思う。

子どもの声は鳥の鳴き声と同じくらい自然なもの。自分には子どもが居ませんが、それでも全く気になりません。アパートに住んでいますが、同じアパートで子どもを持つ方に「どうぞお気になさらずに」と伝えたい。

第二中学校のブラスバンド部で、騒音がうるさいと言われ、窓を閉め切って練習していると聞いた事がありますが、暑い日は大変ですよ。

近辺にアパートがありますが、親が子どもを叱り、その悲鳴の声とベランダに置き去り泣き叫ぶ声でびっくりし、どうしたのか気になり、手が止まり心配なので、子どもの両親の躰、叱り方に問題があると思います。（もっとやさしく接する様にしてほしい）

近くで子どもの声がする方が良いと思っている。

精神疾患の人が増加にあり、地域での把握も困難な中、保育園の問題は都会だけではなくてくると思う。

1歳の子どもがいます。今は子どもの声や泣き声でも気になりませんが、出産前には、うるさいと感じることもありました。保育園の近くに住む方は、車などの送迎時にもぎやかで、苦勞されていると思います。防音壁や樹木の壁等で配慮できることは、対応して頂けるといいなあと思います。

子どもの声は元気の源。元気な声こそ、心身の豊かさを感じ、笑顔になる。

私は1歳から6歳の子どもが3人いるので、それもあって子どもの声は気になりませんが、他人は違うだろうと思うので、近所の人や出かけ先での周りの人がどう思うのかとても気になり、かなり気を使います。

大人同士で生活しておられる方は、子どもの泣き声、ケンカ等がわずらわしい様なことを聞きました。他の意見として、浜っ子保育園に1度訪ねた時、子どもさんが大声で、先生達のご苦勞がわかり、感謝しております。

親がいながら騒いでいたり、場所によっては騒音を感じることもあるが、保育園などは話が別だと思ふ。公共の場や騒ぐとこでない場所で騒いではいけないと教えていない親の責任も大きいと思ふ。

この地域の住宅は密集はしていますが、昼間でもほとんど人の会話等は聞こえてこない閑静なところ。たまに保育園の子どもさん達のお散歩のコースになります。その時にはにぎやかな声を聞き、心なでやかになるひと時をすごします。

個々人の「体調や気分、状況」によって、感じ方に差があると考えますが、自分としては騒音ではない。みんなが考えられる環境づくりが大切だと思います。

子供の出生率が減少していく中、子どもは貴重な存在。増え続ける高齢者とのかわりが増えることを願う。保育園と介護施設が同じ敷地に建設されればよいと感じる。

騒音と考えたこともなかったが、実際に自宅隣に保育園ができて、1日中自宅にいる環境の場合、うるさいと感じるのかもしれない。

騒音だと思う人がいることにとても残念だと思いました。子どもの笑い声が聞こえるだけで「今日も元気だなー」とほほえましくなります。子どもは笑って泣いて感情を素直に出すのが1番です。

元気な声は気持ちが良い。

保育園からの元気な声は騒音ではないが、静かにして欲しい時、叫び声等は騒音を感じる方もいるのでは？近隣に住んでいないので、なんとも言えない。

子どもの幼い、かわいい声を騒音だと思うのは、心せまい。生活にゆとりのない社会の為に、人間の心が変わっていくんだと思います。昔はそんなことはありませんでしたよね。住みにくい世の中になりました。安部政権が悪いのです。住みよい世の中にしてほしいです。

時と場合によるのでは。

子どもだからというわけでなく、人間であるから泣いたり、笑ったり、怒ったりが大事な事だと思う。特に子どもの間はそうでないと…。

子どもが遊ぶのは騒音ではありません。元気なことです。

むしろ心地よい。

近所とは、ほとんど交流がない為、小さい子がいても分からない。

婚活（こんかつ）に力を入れて下さい。私達は80代で夫婦共、気を和して長生きしています。町内には嫁も来なければ、子どもの声も…人口を増やすのが先だと思います。市政を祝った頃が懐かしい。

保育園が近くでないから。

子どもの声が騒音と思う人は一風、変わり者か1人暮らしか、子供が無い人と思う。世の中、大半が賛成と思っているので、一部の者の声には無視すべき。

自分らもやってきたことなので、うるさいのは当たり前と思っている。

限度がある。

子どもの声は、楽しそうに聞こえてくるし、未来を感じます。

自分の子ども達が小さい時は迷惑をかけていたかもしれないし、お互い様だと思っています。それよりも、近所の犬の方がよっぽどうるさくて困ってます。

騒音と感じている人は利己主義者だ！町は子どもから老人までいろいろな人の集まり。遊んで騒いでいる子どもはそれが今のその子の人生。大人はそっと見守るべき。

子どもが大勢いる状況をあまり経験していないため騒音とは感じないが、保育園の近隣住民であれば不快に感じる可能性はあると思う。

小学校の登下校が家の前を通るため、子どもの昼寝時間と重なると、うるさく子どもが起きてしまう。それ以外は騒音だとは思いません。子どもの昼寝年齢が終わると、子どものキーンキーン音は、全く気になりませんが…。

心の持ち様だと思う。（世相を反映しているかも）

公共の場では困ることがある。

元気っぱいの声を可愛いと取るか、騒音と取るか。受け手の気持ちというか生活感かな？なんて思います。

子どもが少なくなり、地域でも可愛い声が聞けなくなり、淋しい限りです。若い人はたくさん子どもを産んでほしいです。

子どもではなく、まわりの大人の対応で感じ方がかわってくると思う。

学校に隣接しており、周囲に住宅が無い為、子ども達の声を聞く機会が少ない。

騒音ではないと思っていますが、もし隣に保育園が建てて1日中子どもの声が聞こえてくると思うと、少し考えることがあります。ですが、そんな時も保育園側の対応の仕方で、こころよく受け入れる事ができると思います。

経験したことがないのでそう思うのか？子どもはうるさい？元気でないといけないのでその活動を見てこちらでも元気がもらえると思います。

自身も子どもの頃があり、保育園などで育ったはずなのにその場所を騒音と感じるのは信じられない。

地域に子どもが少なくなっているの。子どもの声は賑やかで良いと思います。

元気いっぱい遊んで学んで子どもは成長していくと思う。

騒音だとは思わないが、自宅の近くに保育園ができて毎日のことになると、こちらの体調等でわずらわしく感じる事があってもおかしくないと思う。

未来を担う子ども達はなくてはならない存在ですが、大事にするばかりでなく規律や常識も学ぶべきだと思う。

時と程度による。

子ども達の元気な姿や声を聞くとパワーをもらった気持ちになります。

時間、場所による。

保育園と自宅が近所の場合は家族によって感じ方がちがう。たまに保育園からの声を聞くと可愛く感じる。

時と場によりけり。

近年、子どもが少なくなり声が聞こえなくてさびしいです。

子どもは宝。子どもの元気な声が響いていることはいい事だと思います。保育園も地域の人を大切に時々声かけするとか、行事等で大きな音を出すときなどは、事前に連絡するなど人間関係を作っていくことが大切だと思います。

大きな声、にぎやかな音と思いますが、それが害に感じることはありません。子どもは元気にのびのびと、音をさえぎったり、空間を分けたりせずでいいと思います。例えば老人ホームとシェアハウスしたりすると子ども達もしっかり静かな時間をつくれますし、単にギャーギャーワーワーさけんでいるだけではないですね。ムダに部下にどなったり、電車の中で、ケイタイをつかってしゃべっている人のほうがよっぽどうるさくて害です。

しーんと物音のしないのは寂しい、悲しい。子どもが少なくなったので、保育園などの前を通るのは楽しみ。子どもも以前ほど大きな声を出さない。

保育園、小学校の子ども声は町の活性です。楽しくなります。

休日の早朝、夜間の子ども、そのつきそいの大人の大声は少しうるさく感じます。時間帯、節度を考え、のびのび遊んでほしいと思います。

一時的なものにとらえている。

騒音ではあるが、私達も子どもの時にずいぶん、はしゃいだ。

これは都会に住む住民の問題であって、騒音と感るのであれば騒音と感じないと思う対策をすればよい。

子ども達の声は活気につながる。

家庭に孫がいるので、他に子どもの声を聞いても騒音とは感じない。

自分が年を重ねるごとに子どものにぎやかな声を聞くといやされます。

子ども達の元気な声を聞くと元気になれるように思いますが。（でも毎日だとどうなのでしょう
か。体調の悪い時などどうなのでしょう。自分がその立場になってないのでよく分かりません
が…。）私は子どもの声を聞くと元気をもらえます。

子どもの人数が減っているのに、大目に見るべきだと思う。

子どもがさわぐ、はしゃぐのは子どもの仕事だとは思いますが、これを毎日、しかも大勢の子
どもの声となると騒音だと思うかもしれません。実際にそのような場にいたことがないので、ど
ちらとも言えません。

子どもの年齢、声の内容、そのときの自分の状況や心情により騒音になり得ると思う。

集団で子どもの声を聞いたことがないので、集団を考えると、どう感じるかわかりません。

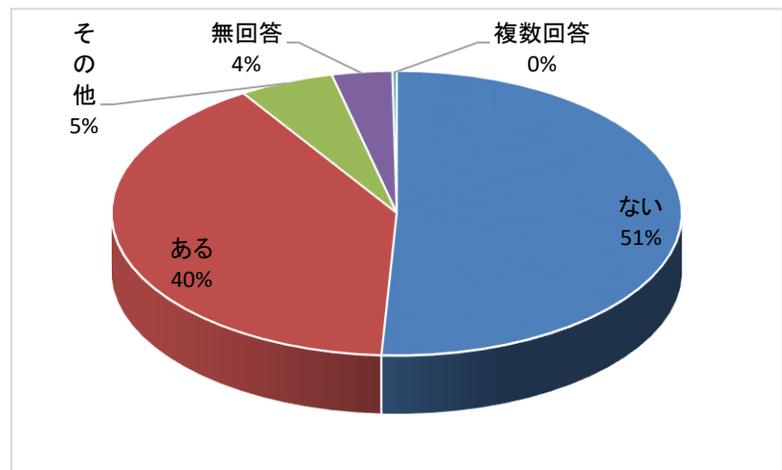
保育士をしています。実際、子どもが好きな私でも疲れていると「うるさいな」と感じることは
あります。けれども人間は、成長し大人になるので誰も必ず子どもの時期はあるのではないで
しょうか。

場所と時間によっては感じる。

子どもの声は、その地域のバロメーターである。

住んでいる地域の中で子どもとの交流はありますか。

項目	数値	割合
ない	208	51%
ある	164	40%
その他	22	5%
無回答	14	3%
複数回答	1	0%



自由記入欄（上記問について自由にご意見をお書きください）

子ども自体が少ないため、周りの大人が子どもを大切にしてくれているように感じる。ただ移動
手段が車が主なため、会う機会は少ない。

家の周囲で、子どもの姿をすっかり見かけなくなり、今後、区や地区で開催されるスポーツ関連
への参加は益々、大変になるのではないかと感じています。

家族に男子2人、とてもにぎやか。

この頃の子どものは、朝も帰りも自動車だし、子どもの家に行かんと顔もみれないです。子どもが
大事で散歩でも誰かついて（必ず）、私等の時代とずいぶん変わったな。

今富地区に子ども達の遊び場（広場）が少ないと思います。

地域に子どもがいない。

休日には子ども達と遊ぶ。

子どもとの交流が出来る場をつくる。そんな機会をつくる。

子どもの数が少ないので、保育園の子ども達を見るのがない。地域の交流がほとんどない。

自分の子どもは自立し、全く小さい子ども（学生も）と触れ合うこと、声をかけることはなくなりました。子どもさんが居ても、どこの子なのか、わからないし。

西津地区は人口が減少してきて、子どもの数も減ってきている。周囲の大人はかなり危機感を持っているが、根本的な解決には至っていない。

お年寄りのために、子どものために、小学校の近くに老人ホームを！

近所の子どもは、あいさつもしないし、こちらからしても返してこない子が多い。学校でも指導した方が良いと思う。

まわりに子どもが少ない。

最近是不逞の輩の悪事が報道され、他所の子どもに声をかけるのに躊躇してしまう。昔のように他人の子も身内の子にも安心して声かけのできる世の中になることを望んでいる。

放生祭など練習時に子どもとの交流が有り。

近所などで、その家の近くで子どもを遊ばせていたりすると、この地区は道が特に狭いので、あぶない公園でお願いしたいと思います。近くを通るたび、こちら側から遠慮しなければならないのはいかがでしょうかと思います。子どもさんも三輪車など乗りたい時期なので仕方ないのかもしれませんが、近くを通っても、親も無視という感じ。あいさつしようとも思いません。

祭り等のイベント（放生祭）での練習時の地区の子ども達の集まりが良い機会になり、その後の地区の運動会等の子ども達の団結力。

子どもが成長し、県外に出て結婚し、小さい子どもがいらないし、その友達もいないので関係がもてない。

地域のイベント参加にて交流があります。

地区の伝統行事等で交流する機会が多く、普段から互いに声を掛けあう仲なので、このまま続くと良いなと思っています。

地域の子どもの交流を通じて、地域に根付かせることはあると思う。小浜を離れていても、いつか帰りたくなる要因は子どもの頃の思い出にあり、祭り、行事を通じて子どもとの関わりがある地域は強い。

外で遊ぶ子どもが減り、地域のイベントなどでは声をかけることもありますが、日常的にはありません。

具体的な行事には参加していませんが、家を出ると自分の子どもと近所の子ども達が遊ぶことはあります。

地域の公民館や働く婦人の家での夏休みの行事には協力していますが、孫も近くに住んでいないので、日常的な交流はあまりありません。

子どもの数が大変少なくなってきました。2, 3年のうちにはほとんどいなくなると思います。村内としてもさびしいです。子どもが多いほどにぎやかで、村内もよくなると思います。

自分も子どもがいるので、あいさつとか声かけはしています。卒業すると、小中学とは疎遠になるので、交流の機会は減っていきました。

子どもの数が減ってきている事も要因にあるように思う。

近所の子は、とても大きな声であいさつしてくれるが、いろいろ事件があるので、こちらから声をかけるのは躊躇してしまう時がある。

神輿や太鼓などで兄妹の子どもが参加する事があり、写真などを撮ったりするぐらいで、ほとんど交流はないのですが、普段から大人が子どもに声かけを行う事は必要であると思う。（あいさつなども）

毎日、子どもと一緒に歩いており、他の地域の子も達とも毎朝、大きな声で挨拶を交わしております。又、学校で子ども達とよもぎ団子を作ったりして、交流しています。

地域では少ない。これも市政の問題だと痛感しています。高校を卒業する子ども達の進学は都会へ、残るための企業もなし。進学した子ども達が帰ってくる企業もなし。どの様に考えているのか。子どもが増えるはずがない。小浜市の少子化に関して答えて下さい。企業をどのように小浜に迎えるか。迎えるための施策は。企業団地化、その準備や活動している部門は。子どもが残るため、若い人が働ける方法や活動。少子化に対する企業の誘致の小浜市の考え方など、広報に取り上げ、考え方など市民との話し合いをもっとするべき。一部の人達と話しても意味がない。記載を待っています。

通学時での声かけ（おはよう、おかえり）

仕事が忙しいので時間がありません。でも、退職された方と子どもの交流は作った方が良いと思います。想像力、判断力のない子どもが増えているように感じます。

孫が2人（男子）いるため、近所の子も達も、遊びにきてくれたり、親もそれなりに話をしている様子。

近くに幼稚園、小学校がなく、子どもの姿を見ることがない。

子どもが少ないので、仕方ないかな…。

学校の行き帰りは家の前を歩いていくので、あいさつをしたり、少し声をかけてみたり（「おばあさんは元気」とか）。近頃は自転車などで近所を走り回って遊ぶ子が減った。小学校が統合になると子ども達の歩く姿まで見られなくなるのは疑問です。

子育て中以外では交流の機会はほとんどないため。

子どもと高齢者との交流があれば更によい。

子どもがいるので、交流はあります。

自分に子どもがいないので交流はありません。

子どもの数が少なくなった。大人から話しかけても「不審者」と思われる。

子どもとの交流はだんだん少なくなってきている。交流は地蔵祭り、地区でのバーベキュー大会、年1度の祭り等での一部の子どもとの交流程度。

外へ出ても、子どもの姿が見当たらない。（公園などで）

子どもがいると地域が明るくなります。

地蔵盆などでも子どもが何もしなくなった。大人が手を出しすぎて、地域の方との交流が減ったように思う。子どもにさせることを面倒なのかも思う。

むしろ子どもさん達に同じアンケートしてみたら、どんな反響が返ってくる。そして、それをどう生かすか。軽重を問う解答を得られるのでは！？

子どもがすくなくなりましたので、交流もすくなくなりました。地域に若者が定着し、家庭をもつようにする取組みが必要だと思います。

いつも仕事に行く時に小学生の子どもとすれ違いますが、私は車なので危ないから止まるのですが、子どもが頭を下げて横を通ってくれる。それだけですが、私はこれも交流だと思っています。

やはり、地域の人々が自由に集まれる場所が各区に1ヶ所以上欲しいですね。

さびしい

小学生が1人になり、希薄になっている。多い時は声かけをしていた。

自分の子が大きくなって、地元を離れてしまったので、交流はかなり減ったと思う。

今は、他人の子ども達には注意しにくくなりました。

実家のある地区では、少し交流があります。

あまりない。子どもがいない。少ない。

子ども達の遊ぶ場所が広がりすぎるのが心配です。

今富地区に公園がないため、子ども達が道路や田んぼで遊び、危ない。公園を検討してほしい。小学生が遊び場がなく、田んぼにいたずらをしているのを（水路）見かける。

区の行事等で、子どもと時々かかわるが、昔と比べ、区内で子どもが遊んでいるのを見ない。（子どもの絶対数が少ないのもあるが）

高齢者では、子どもとのふれあいの場があまり、ありません。

近くの門扉や塀を平気で登り、1周するので注意すると「大丈夫」と言って登り切りますが、もしケガでもしたら見ている者の責任になるので、親はそばにいないので、登り切る迄こちらが心配し、主人が注意すると、「ふん」という感じです。もっと学校で注意してほしいと切に要望します。（教育とは教え育てると書くのですが、学校では家の塀、門扉を登る教育をしているのか聞きたいです。）

挨拶ができない子どもが多い。

元気な声が家の周りで聞こえてくるとホッとする。汗を流し、遊んでいる姿がいとおしく感じる。

環境が子どもがいない。

近所に1年生、7歳の子どもさんがいます。私の家の3歳児とよく遊んで、おばあちゃんと言ってくれます。

近隣に小さい子供さんが居て、毎日のように「あいさつや雑談」を親子さん共々しています。朝、夕の楽しみになっています。

地藏盆や放生祭など、地区の行事で交流がもてる。

祭りや行事などで交流はあるのではないか。

周りに子供がいない。

私の近所には子供がいませんので、言いようがありません。

ご近所で子ども達が遊ぶ事がある。地域のイベントに参加して交流する。

小浜市の保育料は若狭町に比べ、なぜ高額なのですか？子供は産めませんよ。若いお母さん達も、産まないって言ってますよ。そこから見直しなのでは？

子ども達が少ないので、あまり交流はありません。

近くに子どもはいません。

通学時間に少々聞こえるくらいです。

子ども少ない。

今富地区の公民館行事として、いも彫り、しめ縄、田植えなど老人会を通じて交流がある。

障がい者（児）との交流をお願いします。（変な人扱いをされたので）

白鳥区にあった第2保育園に園児がいなくなり、子どもの声が聞こえなくなったのでさみしいです。

自分の子供の友達とは会えばあいさつくらいしますが、交流という程のことではない気はします。他の子ども達とも何かを一緒にしたりとかそういう交流はありません。

地藏盆、放生祭等、行事位の交流。普段、近所の子どもと話すことはほとんどなし。（あいさつぐらい）もっとも当区には小学生、中学生で10人弱しかおられない。

私は他県から来たのですが、皆、子ども達は知らない私にも挨拶してくれて、驚きました。とても良い習慣だと思います。

伝統的な行事の中での交流が主であるがそれ以外での関わりの例があれば、広報などでもっと取り上げてほしい。

行事はあるが、特に交流をもちたいと思わない。

近辺で小さい子どもがいない。声かけもほとんどしない。

小さい子どもさんと話している時が幸せ、生きがいです。

子ども達が参加しやすい行事、イベントを企画し、交流を深めている。

小さい子どもがいるので、支援センターしか行くところがないので、もっと子ども同士が集まってあそべる場を作りたい。

婦人会で子ども会行事や学校行事に参加することはあります。

周りに子ども達が少なく、なかなか交流が取れず、地域の行事とかで交流ができたらと思う。

地区内での夏祭りや体育祭りなど一緒に活動する場所がある。

子どもが少ない。

個ではなく、地域全体で子どもの成長を見守ることが重要

子どもが少ない。

家の近くに子どもがいない。

何年か前は保育園に入る前の3才迄の子ども達が家に遊びにきてくれたり、外ではよく見かけましたが、今はその姿を見かけることもないし、皆んな保育園に行かれますね。仕方ないことです。危険がいっぱいですから…

必要性を感じない。

子育てが終わり、孫も近くにいない。近所にも子どもはいないので。

区内で登校、下校の際、「おはよう」「おかえり」の声かけ程度です。

学校であいさつしてるとしても、近所では子どもが自分からしない。その親もわざとしない。しないのが楽なのか！？保育士であっても、地域でできない親は最低！それでも「先生」かと叫びたい！！

子どもも学校から帰っても忙しく、塾に走る子や話をしながら歩いている子が少ない。

老人会世代交流、地蔵盆

子どもがいない。2名。子どもとの交流の場を作りたいです。

交流と言っても朝、出会った時にあいさつをすることぐらい。土日でもほとんど外で遊んでいないように思います。

子どもが自然と集まり、子どもの中で自主的にクラブやサークルが使える児童館や文化センターがもっと小学生が自分で移動できる範囲中にいくつもあるといいのに…と思います。

小学生、幼稚園、1人でほとんど声を聞くことは無い。

私自身は殆ど外出しないので交流はありませんが、地域の人々はいろいろ活動しておられます。

三世代交流事業（高齢者C）など小学校、保育園で行っている。

近年の少子化で、子ども達と交流する機会が少なくなった。親やおじいさんやおばあさんと学校で食事会や子ども達と遊んだり、お話したり、もっとそのような時間を作りたい…

最近、少なくなっているように思う。

交流はあまりありませんが、会うと元気にあいさつしたり、話しかけてくれたりすることがうれしいです。

毎日の見守り隊活動で小学生とのふれあいがあります。

小浜の中で屋内で遊べる場所がないので、子ども家族館のような所があるとありがたいです。

子どもの人数が減っていることもあり、昔ほど交流が無い。

近所の子と遊んでやったり、家族でBBQをしたり。

子どもが少なくなっています。放生祭や運動会でわずかに関わることがあるくらいです。

地域の行事等の場でのみある。

交流する接点がない。

子どもが遊んでいたもので、横を通りすぎたら「こんにちは」とあいさつされた。西津地区の子どもはみんなあいさつをする。学校教育が良いんだと思う。

子どもをあまり見ない。近くに小学校1人ぐらいしかいない。地藏盆ぐらいしか子供を見かけない。

子どもが少ないので以前のように集落の中、子どもの声が響く、そんな風景に出会えない。中名田は児童会館があるので唯一、かん声が聞こえてくる風景に出会える。充実してもらえるとありがたい。

外に出ない。

地域での子どもとの交流は以前と比べて増えましたか、減りましたか。

項目	数値	割合
減った	211	52%
わからない	139	34%
増えた	38	9%
無回答	17	4%
その他	4	1%

「その他」の回答

- ・ほとんど交流はない。
- ・変わらない
- ・変わらない
- ・交流はほとんどない。

